

友の会・星川

春のバス旅行

豊洲「千客万来」愛宕神社「出世の石段」

NHK放送博物館 「NHK放送博物館」ランチブツフェ

6月6日(木)、例年だと梅雨入りの時期でもあり天候を心配していましたが、大幅に梅雨入りが遅れたため、雨の心配はなく参加者47人は、集合場所の横浜駅東口崎陽軒前に集まり出発しました。

バスは首都高東神奈川ICから、最初の目的地・増上寺を目指しました。

車内で芦沢会長と高田支店長の挨拶を受け、途中でお茶やビールを配りくつろいでいるうちに無事到着。

増上寺では最初に参加者全員の集合写真を撮り、その後それぞれ三解脱門・大殿・安国殿などに参拝しました。

その後、昼食場所に向かう途中、皇居前にさしかかると、皇宮警察の騎馬隊を先頭に3台の馬車が東京駅方面に向か

う所を見ることができました。昼食場所は、水道橋・東京ドームホテル・3階「ラッサー」でランチブツフェ

中・ツガイトなど豊富なメニューに満足。昼食後は、仕事運アップや出世開運に御利益があることとして有名な愛



増上寺



愛宕神社

中央ろうきん友の会
星川支部
横浜市保土ヶ谷区
川辺町4-1-6
発行責任者 芦沢春樹

TEL 331-1551

岩神社。まずは集合写真を撮って、自由散策。私にはいづれも関係はないが、お酒も入った影響か、「出世の階段」に挑戦しました。下りはそれほどでもなく降りれましたが、登りではさすがに中段まで進んだところでガス欠状態。一

休みしてチャレンジするも、また半分ほどで休憩、2度の休憩を経て登り切れました。傾斜37〜40度。階段数は86段。しかし普段利用する階段の1段よりも5cmほど高いため、体感では傾斜がさらに大きく感じられました。

その後、隣接するNHK放送博物館を見学しました。博物館は1956年に、世界最初の放送専門のミュージアムとして、“放送のふるさと”愛宕山に開館しました。

日本の放送が始まってから90余年、放送は、ラジオからテレビへ、さらに衛星放送、ハイビジョン、デジタル放送へと大きく進歩・発展してきました。こうした放送の歴史に関するさまざまな実物展示を見学しました。

最後は、豊洲市場の場外に2024年2月にオープンした観光施設「豊洲「千客万来」」です。飲食・物販店舗70店をはじめ、足湯や日帰り温泉「万葉倶楽部」などがあります。参加者は、お土産を買ったり足湯に入り疲れを癒やす人などで時間を過ごしました。予定した見学は全て終了し、帰りの車内で行う恒例のビンゴゲームを楽しみ、横浜駅西口に無事に到着することができました。

災害支援金カンパ

バス車内で災害支援金のカンパを要請したところ、19,510円が集まりました。なお、今年度の合計金額は、41,182円となります。ご協力に感謝申し上げます。有難うございました。